

2022年5月 教会行事予定表		
曜	午前	午後
1 日	ミサ 9:30 典礼当番(蘭岳) 2022年度教会総会	
2 月		
3 火		
4 水		
5 木		
6 金		
7 土	ミサ 10:00 掃除当番(白鳥)	
8 日	集会祭儀 9:30 典礼当番(楽山)	
9 月		
10 火	OPC 10:00	
11 水	こっこん倶楽部 10:00	
12 木		
13 金		
14 土	ミサ 10:00 掃除当番(白鳥)	
15 日	ミサ 9:30 典礼当番(白鳥) マリア祭	
16 月		
17 火	OPC 10:00	
18 水	こっこん倶楽部 10:00	
19 木		
20 金		
21 土	ミサ 10:00 掃除当番(白鳥)	
22 日	集会祭儀9:30 典礼当番(太平洋)	
23 月		
24 火	OPC 10:00	
25 水	こっこん倶楽部 10:00	
26 木		
27 金		
28 土	ミサ 10:00 掃除当番(太平洋)	
29 日	ミサ 9:30 典礼当番(蘭岳) ブロック会議(室蘭教会)	
30 月		
31 火	OPC 10:00	



**2022
教会総会。**
5月1日(日)ミサ後に行
います。

**女性部役員選挙
投票の締め切りは
4月17日です。**
投票箱は渡り廊下の棚
にあります。まだの方
は急いでくださいね。

典礼当番の地区表				
		4月	5月	6月
1 週	ミサ	太平洋	蘭岳	楽山
2 週	集会	蘭岳	楽山	白鳥
3 週	ミサ	楽山	白鳥	太平洋
4 週	集会	白鳥	太平洋	蘭岳
5 週	ミサ		蘭岳	
	掃除	太平洋	白鳥	楽山

切手回収中止
長年にわたって応援
していただいた古切
手の配収を中止しま
す。東京のカリタス
等へお届けし、大い
に役立っていた古切
手等の受け入れがな
くなってしまいました。
有難うございま
した。

4月の行事予定			
10日	日	受難の主日(枝の主日)	9:30
14日	木	聖木曜日(主の晩餐)	19:00
15日	金	聖金曜日(主の受難)	19:00
16日	土	聖土曜日 復活徹夜祭	19:00
17日	日	復活の主日 ミサ	9:30
5月1日	日	教会総会	ミサ後

2022
4/10

ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



カトリック東室蘭教会
〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
0143-44-3851

世界を変えたいのであれば

浅草教会主任司祭 **晴佐久昌英**

ロシア軍によるウクライナ侵攻が止まりません。無防備な市民への爆撃による虐殺現場と、行き場もなく涙に暮れる避難民の映像に連日接して、ただただ無力感にさいなまれる日々です。東部の港湾都市マリウポリでは、産婦人科、小児科の病院まで爆撃されて妊婦や乳児が死亡し、1000人近くの市民が避難していた劇場も空爆されて多くの犠牲者が出ました。泣き叫ぶ母親や運ばれる負傷者の姿を目の当たりにして、「最大の悪である戦争」の途方もない罪深さに戦慄します。



このマリウポリという町の名称は聖母マリアとそのイコンに由来するものですが、教皇フランシスコは3月13日の祈りの集いの中で、「おとめマリアの名を冠した都市マリウポリは、今や殉教者の町となった」と嘆き、「神の名において、苦しむ人たちの叫びを聞き、爆撃と攻撃を中止せよ」「神の名において願う、この殺戮を止めよ」と命じました。まさに「汝殺すなかれ」という神の名による命令に背いたがためにもたらされた地獄の惨状を、全世界が茫然と見つめています。

とはいうものの、ただ無力感に打ちひしがれているだけでは、キリスト者としてあまりに無作為でしょう。今緊急に必要とされているのは、平和を願い求めてたゆまぬ祈りを捧げること、戦争に反対する意思を勇気をもって表明すること、そして避難する人たちに具体的な援助をすることなどです。しかし、そんな中で最も必要なことは、実は私たち一人ひとりの回心なのではないでしょうか。教皇フランシスコは、3月23日の一般謁見において、「戦争に勝利はありません。あるのは敗北だけです。主が聖霊を送って、戦争は人類の敗北であり、戦争自体に打ち勝つことが必要だと私たちに理解させてくださいますように」と述べました。確かに私たちはつつい「ウクライナがんばれ、プーチンをやっつけろ」と思いがちです

が、それでは悪霊の思うつぼです。ウクライナ軍の砲弾がロシア軍の戦車に命中する映像を見て、思わず「やったぞ！」と喜ぶとしたら、それは「汝の敵を愛せ」というキリストの教えに背くことになります。なにしろ吹き飛んだ戦車の中では、確実に何人かの神の子が即死しているのですから。



3月25日の「神のお告げの祝日」には、バチカンのサンピエトロ大聖堂で共同回心式が行われ、「ロシアとウクライナをマリアの汚れなきみ心に奉献する祈り」が捧げられました。バチカンの午後五時に始まった祈りに、全世界のカトリック信者も同時刻に参加するように呼びかけられ、日本は午前一時だったために、眠い目をこすっての参加となりました。YouTubeのライブ配信では、教皇フランシスコ自身もゆるしの秘跡を受ける姿が印象的でしたが、思えばこの侵略戦争も、たった一人の小さな脳みその奥に潜む野望と妄想から始まったものであり、結局は一人ひとりの回心こそが平和をつくり出す唯一の道なのかもしれません。この日、教皇フランシスコは集まった大勢の聖職者と信者を前に、こうお話になりました。「神は私たちの弱さを知っておられ、私たちの過ちよりもずっと偉大なお方です。自分の弱さやみじめさを、恐れることなく神のみ前に置くことで、苦悩は復活の機会となります。私たちが世界を変えたいのであれば、まず自分たちの心を変えなければなりません。」

コロナウイルスのパンデミックに、地球温暖化の環境危機問題、そしてついには核兵器の使用にすら言及する戦争勃発と、どうやら現代世界は完全に行き詰っているようです。すべてを作り変える「グレートリセット」なる言葉も取りざたされていますが、そう簡単に新しい解決法が見つかるとも思えません。それで言うなら、すべてを解決する平和への道を、我々キリスト者はもうすでに知っている

ますし、今も、いつも、世々に至るまで、忍耐強くその道を歩むのみではないでしょうか。それこそは、「自分のように他人を愛しなさい」「他人のために命を捨てるより大きな愛はない」という教えを忠実に生きる、キリストの道です。

おりしも四旬節、胸を打ちつつ希望を新たにいたしましう。暴力が勝ち誇ったかに見える聖週間の先には、栄光の復活祭が待っています。
浅草教会（4月1日号）

夏季学校の先生 千葉神学生 祭壇奉仕者選任式

2022年3月21日（月）、カトリック北一条教会 司教座聖堂において、ペトロ・千葉充神学生の祭壇奉仕者選任式が勝谷太治司教の司式で執り行われました。コロナ禍ということで司祭団と親族のみの参列となりましたが、ペトロ・千葉充神学生は「これからも主の道を邁進します」と力強い決意を表明してくれました。皆様におかれましては日頃より司祭召命のためのお祈りをお助けください。



2021年度第10回運営委員会 議事録

2022年4月2日(土)10:45~11:40

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1, 4.5.6月の予定

- | | |
|-----------|---|
| 4月 2日 (土) | ミサ後運営委員会 |
| 4月 3日 (日) | 四旬節第五主日、ミサ中共同回心式
1回目、9時30分~ (太平洋地区典礼当番)
2回目、11時~ (白鳥地区典礼当番) |
| 4月10日 (日) | 受難の主日 (枝の主日)、集会祭儀 (蘭岳地区典礼当番) |
| 4月14日 (木) | 聖木曜日 (主の晩餐)、午後7時 |
| 4月15日 (金) | 聖金曜日 (主の受難)、午後7時 |
| 4月16日 (土) | 聖土曜日 復活徹夜祭、午後7時、ミニパーティー |
| 4月17日 (日) | 復活の主日、午前9時30分 (楽山地区典礼当番)、ミニパーティー |
| 4月23日 (土) | ミサ後5月の運営委員会 |
| 4月24日 (日) | 復活節第二の主日、集会祭儀 (白鳥地区典礼当番) |
| 5月 1日 (日) | 復活節第三の主日、ミサ (蘭岳地区典礼当番)、教会総会 |
| 5月 8日 (日) | 復活節第四の主日、集会祭儀 (楽山地区典礼当番)、例会日 |
| 5月15日 (日) | 復活節第五の主日、ミサ (白鳥地区典礼当番) |
| 5月22日 (日) | 復活節第六の主日、集会祭儀 (太平洋地区典礼当番) |
| 5月29日 (日) | 主の昇天 (祭日)、ミサ (蘭岳地区典礼当番)、ブロック会議 (室蘭) |
| 6月 5日 (日) | 聖霊降臨 (祭日)、ミサ (楽山地区典礼当番)、ミサ後6月の運営委員会 |
| 6月12日 (日) | 三位一体 (祭日)、集会祭儀 (白鳥地区典礼当番) |
| 6月19日 (日) | キリストの聖体 (祭日)、ミサ (太平洋地区典礼当番) |
| 6月26日 (日) | 年間第十三主日、集会祭儀 (蘭岳地区典礼当番)、 |

3.2 財務報告 (別添資料参照)

年度の決算見込みも示されたが、コロナのため十分な活動が出来なかったが、月定献金などは予算を上回る協力があり、健全財政を維持した。将来に向けての基金に100万円を繰り出した。正式の決算や予算は次回に報告する。

4. 議事:

- 4.1 シノドスへの対応について
担当責任者の竹原徳男さんと山田淳に対処をお願いしていたが、竹原さん欠席のため、山田淳さんからアンケート回収の状況などの報告があり、アンケートの取りまとめ資料も回覧された。結果を「札幌教区シノドスチーム」に届けたこと、資料は信徒の閲覧用に準備され、いつでも閲覧できることが報告された。この資料の活用については今後検討することとした。
- 4.2 教会総会について
5月1日ミサ後に開催することを再確認した。関連の資料の確認などは次回の運営委員会で。
- 4.3 聖週間の典礼について
・典礼奉仕者を募集 掲示板に記入ください。
・参加者については制限をしない
・ご復活徹夜祭、ご復活祭とも、ミニパーティーとする
- 4.4 教会連絡網について (携帯のメールアドレス) 再確認
・教会連絡網について、携帯電話等のメールアドレスを登録して頂き、一度に連絡可能なシステムにしているが、変更や新たにメールアドレスを取得された方もおられると思われるので、再確認や新規の登録を携帯所持者に協力して頂くこととした。
- 4.5 マリア祭について
5月第三週(5/15)に実施することとした。
- 4.6 4月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について (確認)

月	第一 (ミサ)	第二 (集会)	第三 (ミサ)	第四 (集会)	第五 (ミサ)
4	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥	
5	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳
6	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳	

なお、聖堂掃除当番は4月太平洋地区、5月白鳥地区、6月楽山地区となっています。
- 4.7 監事 竹川様の後任の選任について
運営委員会終了後、会計監査が迫っているため、急遽、稲澤智明氏に依頼し、承諾された。昨年度の会計監査を4月10日集会祭儀後に行うこととした。
- 4.8 ウクライナ支援について
カトリック教会としての支援についての依頼は、共同して祈ることの他、カリタスジャパンからの献金の依頼があるので、教会として5万円、その他信徒に献金を呼びかけ、4月中を目処にカリタスジャパンに送金することとした。
- 4.9 入門講座の今後について
ライヤ神父様から、5月から再開することとして内容の希望が問いかけられた。現在入門希望者はいないことから、内容は入門講座に限らず、信徒養成講座など幅広く考えることとし、希望者は神父様にお伝えし、その後は神父様にお任せすることとした。
開催曜日については日中に開催することの希望もあることから、木曜日の夜と土曜日のミサ後、隔週で行うことを検討することとした。
- 4.10 その他
・復活の玉子は、それぞれで用意せず、女性部に適当に用意していただく
・選挙で選ばれる役員以外の役員は、基本的にもう一年お願いしたい (女性部を除く)
・教会の案内板の設置について、三角柱を立てることとし、工法、費用等について業者に見積もりを依頼することとした。

5. 司祭の予定

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 4月25日 | 月例会 |
| 26日 | 司教顧問会 (午前)
司祭評議会 (午後) |
| 29日-30日 | 宣教司牧評議会 |
| 5月30日 (月) | 司祭月例会 13:00 |
| 31日 (火) | 顧問会 10:00 |
| 6月14日 (火) ~ 16日 (木) | 全道司祭大会 |

6. ミサ・集会祭儀の予定

- | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 4/3 | ライヤ師 | 4/10 | 集会 | 4/14 | ライヤ師 | 4/15 | ライヤ師 | 4/16 | ライヤ師 |
| 4/17 | ライヤ師 | 4/24 | 集会 | 5/1 | ライヤ師 | 5/8 | 集会 | 5/15 | ライヤ師 |
| 5/22 | 集会 | 5/29 | ライヤ師 | | | | | | |